

授業科目

化学の基礎I

担当教員名 甲斐 慎一	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		○		

授業の概要

本講義では、高校「化学I」の学習内容の再確認と、食品・栄養化学を学ぶ上での基礎学力の修得を行う。可能な限り、「化学の基礎II」と連結して履修することが望ましい。

授業の目的

高校「化学I」の学習内容の再確認および食品・栄養化学を学ぶ上での基礎学力の習得を通じて、本学における講義・実習の理解を深める土台とする。

学習目標

理論化学の基礎：モル、化学反応式、酸化還元反応の理解を目標とする。
無機化学の基礎：無機化合物の種類および性質の理解を目標とする。
有機化学の基礎：有機化合物の種類および性質の理解を目標とする。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	高校「化学I」の理解度の確認	講義と演習	甲斐 慎一
2	物質を構成する元素とその分類	講義と演習	甲斐 慎一
3	物質を構成している粒子、「原子」、「イオン」、「分子」1	講義と演習	甲斐 慎一
4	物質を構成している粒子、「原子」、「イオン」、「分子」2	講義と演習	甲斐 慎一
5	相対的質量「原子量、分子量」と、物質量「mol」	講義と演習	甲斐 慎一
6	物質の状態変化「気体、液体、固体」と熱化学方程式	講義と演習	甲斐 慎一
7	酸と塩基、中和反応	講義と演習	甲斐 慎一
8	講義まとめ	講義と演習	甲斐 慎一

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	化学I	野村 裕次郎 他	数研出版	2010年	755円	
参考書						
その他の資料	必要に応じて、プリントを配布します。					

評価方法

定期試験

履修上の留意点

毎週の講義開始時に、復習用の練習問題を配布、実施します。
予習を行った上で、講義に臨んでください。
授業の出席時数：総時数の2/3以上に出席であること。

オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。